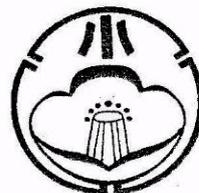


所沢市立椿峰小学校 学校だより

平成27年11月5日

つばき



在籍児童数 577人

学校図書館と3通の手紙！

秋晴れの中の運動会、子どもたちが毎日毎日、一生懸命に練習してきた成果が一気に噴き出したかのようなすばらしい一日となりました。保護者の皆さんには、真っ黒に汚れた体育着の洗濯や日々の励まし、当日の美味しいお弁当づくりをはじめ、ご協力いただき大変ありがとうございました。また、学校近隣の地域の皆様には、ほこりや練習の音などご迷惑をおかけしたことと思います。ご理解をいただきましたこと、改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。また、運営にご協力いただきました大勢の皆さん、ありがとうございました。感謝申し上げます。

さて、秋も一段と深まり、学校では体育的な行事から少し落ち着いた活動に取り組み始めました。今月は、読書月間です。表題で示しましたが、学校図書館（図書室のことを正式には学校図書館といいますが）に関係した3通の手紙が届きましたのでご紹介したいと思います。

その1 レターパックと一緒に本と手紙が届きました。送り主は、平成11年度本校の卒業生からです。送ってくださったのは、引っ越しをした際に学校から借りていた本も一緒に積み込んでしまったらしく、最近、家の中を整理していたら出てきたとのこと。長い間借りていて申し訳ありませんでした、という手紙と一緒に本が添えてありました。平成11年度というと16年も前のこと。しかし、しっかりと返却してくださった卒業生の心に美しさを感じました。さすが、椿峰小の卒業生！！です。

その2 差出人のお名前はありませんでした。一通の封書が市民の方から届きました。開封すると手紙とちょっと色あせた紙が入っています。お送りくださった方が買われた本の中にその紙が挟まっていたとのこと。紙には、名前等が書かれてあり、本の発行年から推察して椿峰小に在籍している児童のものではないかと送ってくださったのでした。お陰様で無事に該当児童の手に渡りました。本がどのような経緯でその方に手に渡ったのかはわかりませんが、本を介してのかかわりに心温まりました。

その3 所沢図書館椿峰分館の森田分館長さんからも手紙をいただきました。分館からは、毎回<おはなしかい通信>をいただいておりますが、今回は、「おたのしみスタンプラリー」のお誘いと図書館は宝の山だ！という内容の手紙でした。図書館のカードを作って、ぜひ、椿峰分館を家の本棚にしてみてください。

子どもたちが本を手にするきっかけはたくさんありますが、近くの大人が本を手にする姿を見て本好きになることが多いようです。ご家庭でも読書タイム「家読」うちどくを！

はみだし ☆「トリック ア トリート」ハロウィンがここまで浸透してきたのは、少なからず外国語活動の影響（成果ともいえる）ではないかと思っている私。「まあ じょう しましょ」「魔女 しましょ」